



全景



留蓋



内観

国宝探訪 NO.38 旧閑谷学校講堂 ～国宝指定の学校建築～ 元禄 14 年 (1701 年) 岡山県備前市

日本の国宝建造物がほとんど寺社建築となっている中、この旧閑谷学校講堂は国宝に指定されている唯一の学校建築です。学校の中心となる講堂は3間×2間の身舎の周囲に広い庇をめぐらし、その外に吹放しの広い縁を設けています。外周には火灯窓を並べ、屋根は入母屋造の平側の流れの途中に段を設けた^{しころぶき}鋳葺で二段に葺いています。全体の規模が大きく妻飾も虹梁、幕股、懸魚、破風すべて塗籠めているので堂々とした外観になっており、瓦を備前焼とし、野地を板葺屋根のように嚴重に仕上げるなど、他に類を見ない学校建築の遺構です。

(写真・文：西嶋 宣久)

1月の活動報告

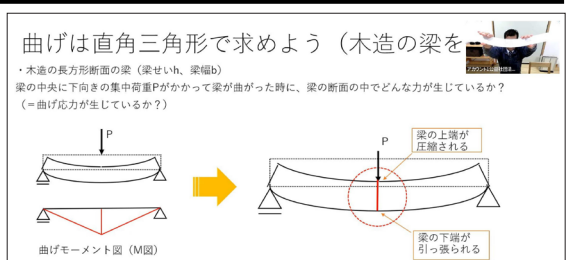
- 1.26(木) 建築相談 (姫路市役所)
- 構造学習会 (オンライン)
- 1.31(火) 理事会 (姫路商工会議所)

2月の活動予定

- 2.14(火) 建築模型作り体験講座 (ものづくり体験館)
- 2.23(木) 構造学習会 (オンライン)

活動報告 [第8回構造学習会] 1月26日(木)

「はじめての木造耐震等級」(CPD 2 単位 / 1 回) の第 8 回目を 1 月 26 日(木)にオンライン(ZOOM)にて開催しました。「梁の設計」という内容で、兵庫確認検査機構の景山先生に模型などを使いわかりやすく解説いただきました。前後半 4 5 分の講義と講義終了時の講師からの設問に受講生がチャットで回答するという方法で受講生の出欠確認しました。受講人数は 15 名でした。欠席された方には、講義ビデオをクラウド上にアップし聴講できるようにしています。



(報告：構造学習会幹事 石原 弘一)